

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	博愛福祉会	代表者	大西 弘文	法人・事業所の 特徴	通い・泊り・訪問をうまく組み合わせながら、利用者様の生活に寄り添った支援を目指し、安心・安全な生活空間を提供いたしており、自立支援に向け取り組んでいます。
事業所名	ゆとり庵西神吉	管理者	廣瀬順之		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	0 人	1 人	0	0	0 人	0 人	3	0 人	4 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間での、意見交換の場を定期で設ける。 労働環境の見直しを随時行う 感染症対策の実施	カンファレンスの実施・意見交換の場 社員ミーティングの実施等を、適時行う 事で、職員間の共有ができた	離職がなく、働きやすい。 カンファレンスで話し合いがある 残業がほとんどない。 コロナ不安が強い	カンファレンスでの一方通行型にならない 労働環境の見直しを随時行う 感染症対策の実施
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内の衛生面・美化の徹底	全て設置完了 更なるウィルス対策向上を目指す	コロナ後の、PCRなど安心感がある 体温サーモグラフィ設置 空気清浄機設置	コロナ不安を最小限に抑え、利用者様・職員が安心して過ごせる環境にさらに進める
C. 事業所と地域のかかわり	自治会長からも、現状コロナ禍で地域行事が全くない。現状開催不可	今年度は、全て中止となった	地域行事は、コロナ禍で困難と思う 知らない方と会う不安が大きい	地域連携とコロナ禍の中でも、出来る事を探し、地域支援につなげる
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	コロナ禍の中、どの様な形がするのか模索が必要	利用者様の生活スタイルや地元での暮らしの把握がほとんどできていない。	コロナで集まらない	ZOOM開催など、新たな取組検討
E. 運営推進会議を活かした取組み	徘徊利用者が行方不明になった際、地域での共有	運営推進会議に、現場職員が参加し意見する機会が持てなかった。 現場の時間、すみわけを行う	警察や地域の事の理解	地域だけでなく、警察や学校と行った公の機関との連携創り
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練実施・災害時の避難経路確認	年2回の維持。 火災報知機の点検実施2回	地域の参加が困難である	必ず2回行う。 大雨・地震と言った自然災害時への取組と事前準備

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月28日(14:00~15:00)
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	管理者・主任・看護師・正社員・パート1名
-------------------	------	----------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	人	人	人

前回の改善計画	職員間での、意見交換の場を定期で設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンス等で、スタッフが率直な意見を出し、一方通行の話し合いにならないように努めた

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	11	1		14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		10	2		12

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
ご本人や家族様の状況を踏まえ、モニタリング・アセスメントに重点を置いて、サービス利用時に、安心される環境に努めた。ニーズは、病状や年齢によっても、常に変化していく事を理解し、モニタリングを通じて、プランに位置づけする事を念頭に働いた。ケアマネジャーを中心に、家族様との関係性を築けている	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
御本人が、認知症を患う等して、中々ご本人のニーズがつかみにくいことも多い。また、宿泊中心になりがちな方の家族様は、比較的任せてきりになりがちな傾向もあり、家族へのアプローチの重要性を再度感じている。また、家族でもできる事と介護サービスとして必要な事が混同している方もあり、家族様への更なるより丁寧な説明が必要である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員間での活発な意見交換を行い、より利用者様が安心してサービス利用しやすいように、常に内容の見直し確認を繰り返し、行う事で、より良い関係性づくりに努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年3月1日(14:00～14:30)
------------------	-----	-----------------------

2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	管理者・看護師・正社員
--------------------------	------	-------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	5人	人	10人

前回の改善計画	御本人様の思いや日々の暮らし方の意向に沿った支援実現の為、目標の共有
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者自身の目標把握が難しく、職員間の適時目標の共有が必要であったが、あまりできてない

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	5		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	5		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	5		10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	5	5		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンスを通して、利用者様の支援を確認し、各利用者様に担当職員を設けた。それに伴い職員同志で、利用者様の必要な支援を考え、実践する機会が増えました。また、担当職員が介護プラン作成に携わる事で、ケアマネジャーと連携しながら、利用者様の目標設定ゴールの検討等、より考える機会が設けられている	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
目標設定の把握が出来ている方、出来ていない方もおり、全職員への浸透は、難し面もある。また、職員自身の全利用者に満遍なく関わっているか疑問点もあり、共有と実践の違いもあると理解している。どのような形であれ、1日最低1回は関わる意識を持たないといけない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
目標の共有と実践に向けた連携が必要である	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年3月5日 (14 :00 ~14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	管理者・正社員2名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	8 人	3 人	人	11 人

前回の改善計画	本人のペースに合わせた支援計画の実践
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の状態に合わせて、ADL面のサポートなどを行えた。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか?			9	2	11
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9			12
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?			7	3	10
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		5	5		10
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		8	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 排泄介助を含めた、ADL面のサポートは、定期的に行えています。 また、利用者様が不快にならない様に支援し、より、安全・安楽な支援体制が構築出来ています。 体調変化時は、家族様と密に連絡に取りながら、異常時の早期発見に努めている
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様の以前の生活歴やご本人の嗜好の把握があまり出来ていない。 特に、以前の生活上での役割など、自立支援に向けたアセスメント力が全体的に低い。 その為、生活面でのサポートの提案などに結び付いていないこともあると思われる
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様の生活歴や役割の把握など、アセスメントの重要性を再度確認し、ご本人や家族への聞き取り実践
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年3月5日 (14 :00 ~14:30)
------------------	-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	管理者・正社員2名
---------------	------	-----------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2 人	10 人	人	12 人

前回の改善計画	本人の生活歴や暮らしの習慣等、情報の共有とケアの実践
前回の改善計画に対する取組み結果	インフォーマルサービスの活用とあまり出来ておらず、地域とのかかわりが低い

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		4	5	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		2	5	3	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		5	5		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			5	5	10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること ご利用者が、事業所の中でどのように過ごしているかを介護プランに落とし込み、各職員が確認するようにしている。特に、自発的にできない方(認知症)への支援を考え、その方に合わせた、介護プラン作成が出来ています。また、利用者が事業所でどのように過ごしているかを適時家族に報告している
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること インフォーマルサービスの活用があまり出来ておらず、地域資源を上手くいかせていない。特に、民生委員さんとの結びつきがない為、利用者様自身がどのように地域の中で過ごしていたのかが、不明な方が多い。その為、本人と地域との関わりが低い
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の中での役割やインフォーマルサービスの活用に迫力する
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年3月5日 (14 :30 ~15:00)
------------------	-----	---------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	管理者・正社員2名
----------------	------	-----------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3人	7人	人	10人

前回の改善計画	地域資源の協働と地域とのかかわり実施
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍になり、地域との結びつきが大幅に減少

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		3	7		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		7	3		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	8	2			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	3			10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること モニタリングを通じて、利用者様への柔軟な支援ができています。特に、必要に応じて、通い・訪問・泊りの提案を適時行い、都度変更したりして、家族様に安心感が生まれる 又、カンファレンスを通じて、利用者様の必要なサービス提案等、ケアマネジャーを通して行う。 御家族様からの聞き取りも適時行っています。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること 基本的には、地域資源を活用しているが、インフォーマルサービス活用などがあまりない。 その為、ご利用者様が、地域の中でどのような役割をしていたのか不透明である。 モニタリングを含めた、地域のアセスメントが必要と感じています
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナ禍においても、地域とのかかわりや連携を大事していく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年3月10日 (14:00~14:30)
------------------	-----	-------------------------

6. 連携・協働	メンバー	管理者・看護師・正社員・CM
----------	------	----------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	7 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	自治会長と連携し、更なる行事参加を目指す 2か月に一度参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナが継続の為、今年度も行事がすべてなくなる

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		10			10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				10	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？				10	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				10	10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>コロナ禍になり、ほとんどの地域行事がなくなっている為、中々参加が難しい。しかしながら、自治会長さんとは、月1回連絡を取り、状況の報告を行っている。</p> <p>また、ケアメジャーを中心に、多職種連携を行い、利用者様の生活をサポートしている。</p> <p>特に、利用者様の入退院時の連携には、細心の注意を払っている</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<p>コロナ禍になり、外出機会が大幅に減少している。特に、地域行事がすべて中止の為、地域とのかかわりが殆どない。</p> <p>自治会長とも話をしているが、地域事情もあり、地域の方々が集まる事も、今はあまりないと。その中で、ゆとり庵西神吉として、どのように関わられるかは、再度検討しています。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>コロナ禍における地域連携</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年3月10日 (14:30~15:00)
------------------	-----	-------------------------

7. 運営	メンバー	管理者・看護師・正社員・CM
-------	------	----------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	7 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	登録利用者が参加しやすい行事参加・少人数での参加促しと意見交換の実施
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の拠点としての機能がはたせているかは不透明である。 又、利用者様・家族様からのご意見は、随時受付しており、修正すべき内容は、申し送りで職員間で共有している

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	3	7			10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	7			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		7	3		10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？			3	7	10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること 利用者様や家族からのご意見ご意向は、随時受け付けており、管理者・ケアマネジャーが中心となって、職員に再度申し送りし、苦情等の再発防止に努めています。 特に、ご家族様とは、定期的にご連絡し、報告を行う事で、事前対応に努めている
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること 地域拠点としての役割が殆ど周知されていない。特に、地域との関わりがあまりない点が大きく影響している 特に、自治会長以外かとのかわりをどのようにして、作って行くかは課題である。 また、職員自身も問題意識を共有することで、苦情やクレームを事前に摘み取る事も必要である
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 苦情やクレーム確認の徹底と再発防止
---------------	-------------------------------



(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	実施日	令和4年3月10日 (14:30~15:00)
------------------	-----	-----	-------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	メンバー	管理者・看護師・正社員・CM
-----------------	------	------	----------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	人	11人

前回の改善計画	職員のサービスの質を担保しながら、スキル向上と後身の指導
前回の改善計画に対する取組み結果	職場内の動画研修を毎月、全職員が確認している。又、離職率が減少し、サービスの質は、一定程度確保できている

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11				11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		7	3		10
③	地域連絡会に参加していますか				10	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	7			10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>福祉業界の中で、人員確保が近々の課題であるが、今回は離職者がまぼおらず、安定的なサービス提供ができていた。特に利用者様からは、顔馴染み職員が多くいる事で、気を遣わずに支援のお願いをされることが多く見受けられた。一定程度の信頼関係の構築ができており、安心感に繋がっている。また、リスクヘッジできるように、適正な職員配置をすることにより職員も安心が生まれる</p> <p>自身で、キャリアアップの為、資格取得した方が多くいる</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<p>地域の連絡会が今現在ほとんどないが、時より、病院主体のZOOM会議などの開催案内があったが、参加できなかった。コロナ禍の中でも、十分な学びの機会を作る時間創りが必要である。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域連絡会の参加とキャリアアップ促進</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年3月10日 (14:30～15:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	管理者・看護師・正社員・CM

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2 人	10 人	人	人	人

前回の改善計画	チームケアの実施とサービスの質保持
前回の改善計画に対する取組み結果	動画研修を通して、職員共通理解として、やっつけられない事の把握が出来ている

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	10				10
② 虐待は行われていない	10				10
③ プライバシーが守られている	10	1			11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				10	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	3	7			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
動画研修や日々の意思疎通により、利用者様にやっつけられない事ややらなければならない事の認識が、職員全員が理解できており家族様も安心して、任せて頂いています。特に、新人職員さんへの指導なども、先輩職員が必ず同行するなどして、サービス内容に大きな「隔たりが生じないように努めています	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度や生活保護等、介護保険上の必要な制度理解など、ケアマネジャーや管理者以外の方でも、理解する機会の勉強会の実施等が全くなかった。そのような対象者がいないこともあるが、興味を持ってもらうことも必要である	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
制度理解の勉強会	